

宮城県考古学会連絡紙

第74号

2018年11月23日発行

〒980-8576 仙台市青葉区川内27-1

東北大学大学院文学研究科考古学研究室気付 宮城県考古学会事務局

平成30年度宮城県遺跡調査成果発表会

平成30年度宮城県遺跡調査成果発表会を以下の日程で開催しますので、皆様御参集ください。

《日時》平成30年12月8日(土) 12:50~17:00

(遺物展示 12:00~)

《会場》東北歴史博物館 講堂

《主催》宮城県考古学会

《共催》宮城県教育委員会、多賀城市教育委員会

宮城県史跡整備市町村協議会

《日程》12:00~ 入口にて受付

12:00~12:45 遺物展示

[開催行事]12:50~13:00

○開会宣言

○主催者あいさつ

[発表]7件

1 13:00~13:25 鍛冶屋敷A遺跡(仙台市教育委員会)

2 13:25~13:50 入の沢遺跡 (栗原市教育委員会)

3 13:50~14:15 原遺跡 (岩沼市教育委員会)

休憩・遺物展示 (40分)

4 14:55~15:20 愛宕山横穴墓群(仙台市教育委員会)

5 15:20~15:45 多賀城跡
(宮城県多賀城跡調査研究所)

6 15:45~16:10 山王遺跡(伏石地区)
(多賀城市教育委員会)

7 16:10~16:35 仙台城跡 (仙台市教育委員会)

[閉会行事]16:35~16:40

○閉会あいさつ

○閉会宣言

[資料発表]11件

1 座散乱木遺跡 (大崎市教育委員会)

2 横須賀貝塚 (栗原市教育委員会)

3 団子山西遺跡 (宮城県教育委員会)

4 郡山遺跡 (仙台市教育委員会)

5 山王遺跡 (多賀城市教育委員会)

6 西沢遺跡第30次調査 (多賀城市教育委員会)

7 南北原遺跡 (加美町教育委員会)

8 源光遺跡 (宮城県教育委員会)

9 東沢窯跡群・東沢古墳群 (栗原市教育委員会)

10 小屋館城跡 (宮城県教育委員会)

11 宮城県の震災復興事業に伴う遺跡調査について

(宮城県教育委員会)

《懇親会》

皆様の御参加をお待ちしております。

会場: 当日お知らせいたします。

開始時間: 17:30~

会費: 5,000円

申込み: 受付時にお申し込み下さい。(先着15名)

事前連絡先: 宮城県考古学会 企画幹事会 安達訓仁

E-mail: info@m-kouko.net

主な発掘調査情報

【加美町教育委員会】

南北原遺跡調査: 古代の竪穴建物、掘立柱建物を検出。

葉切谷廃寺跡の北隣丘陵に立地

【岩沼市教育委員会】

原遺跡第3次調査: 7世紀後半、8世紀後半以前の材木堀、

大型掘立柱建物跡を検出。「玉前駅家」「玉前割(関)」か?

【多賀城跡調査研究所】

第92次調査: 9世紀前半緑釉輪花文碗出土。初期緑釉陶

器で最高級クラスの資料。嵯峨天皇との関係で注目。

今年度の役員会の動向

【第1回 6月16日(土)】

東北大学埋蔵文化財調査室

主な議題

①20周年記念事業の総括、②総会における質疑事項に関する検討、③2018年度事業、④会の運営。そのほか、各幹事会からの報告があった。(次回以降役員会も同様。)

【第2回 8月25日(土)】

東北大学埋蔵文化財調査室

主な議題

①会の記録類の管理、②遺跡調査成果発表会等の今後の事業、③会の運営、④部会活動。

【第3回 11月4日(日)】

東北大学埋蔵文化財調査室

主な議題

①遺跡調査成果発表会、②震災復興調査のまとめに関する検討、③来年度総会・大会、④会の運営、⑤部会活動。

【第4回 1月27日(日)】開催予定

博物館等イベント情報

【山元町歴史民俗資料館】

●常設展「リニューアルオープン・線刻壁画公開開始」

山元町合戦原遺跡の横穴墓に描かれていた約1,400年前の壁画を剥ぎ取り、資料館にて展示しています。

〔開館時間〕9:00～16:30

〔休館日〕月曜日・祝日の翌日・年末年始

〔観覧料金〕一般 200円、高校生等 100円、小中学生 50円

【仙台市地底の森ミュージアム】

●企画展「カオの考古学」

〔会期〕平成30年12月16日(日)まで

〔開館時間〕9:00～16:45(入館は16:15まで)

〔休館日〕月曜日・祝日の翌日・年末年始

〔観覧料金〕一般 460円、高校生 230円、小中学生 110円

【七ヶ浜町歴史資料館】

●大木岡貝塚国史跡指定50周年記念企画展

「大木式土器の世界」

〔会期〕平成30年12月2日(日)まで

〔開館時間〕9:00～16:00

〔休館日〕月曜日・祝日の翌日・年末年始

〔観覧料金〕無料

【奥松島縄文村歴史資料館】

●特別展「里浜貝塚が明らかにした縄文時代」

〔会期〕平成31年1月20日(日)まで

〔開館時間〕9:00～16:30

〔休館日〕水曜日・年末年始

〔観覧料金〕一般 400円、高校生 300円、小中学生 150円

【古代城柵官衙遺跡検討会】

●テーマ「(仮)陸奥国における律令国家成立期の城柵造営と地域社会」

〔日時〕平成31年2月16日(土)、17日(日)

〔会場〕東松島市コミュニティーセンター

宮城考古学第20号訂正のお知らせ

下記のとおり、本文中に訂正箇所がございましたので、お詫び申し上げますとともに、訂正シールを配布し訂正させていただきます。

・巻頭 宮城県考古学会 この10年の出来事表の最終行2列目 誤:5/18 正:5/13

・巻頭写真 図版2 写真上のキャプション 誤:(写真提供:石巻市教育委員会) 正:(写真提供:東北歴史博物館)

・P231 写真2 出土した銅鏡 誤:写真の配置と大きさが上下逆

出版物情報

河北選書「南三陸の山城と石塔—東日本大震災後の調査でわかったこと—」

田中 則和 著、河北新報出版センター刊
四六判 210 ページ 定価 864 円(税込)

会誌「宮城考古学」への投稿案内:原稿募集中です!

会誌『宮城考古学』第21号(2016年5月発行予定)への投稿を募集しています。

投稿は事務局からの依頼原稿を除き、原則として宮城県考古学会会員に限ります。共著の場合は著者のうち1人は宮城県考古学会会員であることを条件とします。

原稿締め切りは2019年1月31日です。投稿希望の方は2018年12月18日までに、予定ページ数や概要などを下記のアドレスまでお知らせください。原稿の採否は2019年2月末までに執筆者に連絡します。原稿多数の場合、次回掲載となることもありますので、ご了承ください。

<書式について>

- ①A4版横組(縦 297mm×横 210mm)。版面は縦 233mm×148mm。
- ②本文は 10.5 ポイント・明朝体で横書き・45 字×35 行。註・引用文献は 9 ポイント・明朝体で横書き・47 字×48 行。ヘッダやフッタなどは記載しないでください
- ③論文:本文、挿図、写真、表などを含め、18 頁以内。
- ④研究ノート:試論、予察、着想などの短論文。12 頁以内。
- ⑤報告・速報:注目される発掘調査の報告や測量調査など。8 頁以内。
- ⑥資料紹介:8 頁以内。
- ⑦抜刷部数は最大 100 部(進呈 30 部を含む)。

<連絡先> 宮城県考古学会会誌幹事会 代表 古田 和誠

E-mail: nrb18038@nifty.com

情報・寄稿などをお寄せ下さい!!

考古学に関する情報や寄稿、会員通信等をお寄せ下さい。また、連絡紙の愛称や内容、取り上げて欲しいこと、提言などご意見ご要望もお待ちしております。

本会 Web サイト(<http://www.m-kouko.net/>)では、本会連絡紙のほか、お寄せいただいた情報を随時掲載いたしております。発掘調査情報、学会、イベントなど考古学に関する情報をお寄せください。

<連絡先> 宮城県考古学会連絡紙幹事会 代表 古川 一明

E-mail: furukawaka755@gmail.com

会費の納入お願いいたします

会費は一般会員が4,000円、学生会員が2,000円(*)、夫婦会員が5,000円です。未納の方はお早めにお支払いください。

*平成27年5月17日総会において細則改正が承認され、学生会員の会費が変更になりました。

住所・所属等変更の際は必ずご連絡ください

連絡紙などの郵送の際、居住者不明で戻ってくる方が数名おります。転居や異動で住所等が変更になった会員は、事務局まで必ず連絡をお願いします。

〔会費納入・転居等連絡担当〕 宮城県考古学会事務局

連絡先:022-795-6073(fax 兼) E-mail: info@m-kouko.net